

ふれあい記録

実施日：令和5年7月21日（金）

当番者名：西村寿文 神谷順子

コース名：三浦富士から武山

（通算回数 第187回）

天 候：快晴

参加者名：相川 勲、石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、新海 昭、田中 宏巳、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、宮原 宏至、和田 龍子（14名）（五十音順）

ビジター：齋藤 國男、野口 和夫、山腰 策次郎、鈴木 宏美（4名）（五十音順） 計18名（内、男性13名 女性5名）

交 通：集合 京急長沢駅 駅前広場 10:00

往 路：金沢文庫駅 9:20(発) ⇒ 9:46(着) 長沢駅

コース：長沢駅前広場（準備体操）10:05(発) ⇒ 10:15(着) 三浦富士登山口 ⇒ 10:20(着)

開放戦士の碑 ⇒ 11:15(着) 三浦富士山頂（183m）⇒ 11:50(着) 見晴台 ⇒ 12:00(着) 砲台山

（大塚山）昼食 12:30(発) ⇒ 13:00(着) 武山（200m）⇒ 14:20(着) 津久井浜駅

復 路：津久井浜駅 14:39(発) ⇒ 15:05(着) 金沢文庫駅

みどころ：

- ① 三浦富士登山道入口から直ぐ、1982年に建立された開放戦士の碑と平和母子像がある。
- ② 三浦富士山頂には浅間神社の奥宮（本宮）がある。祭神の木花開耶姫（コノハナサクヤヒメ）は気高く美しいことから、安産や子育ての守り神として崇敬されている。
- ③ 砲台山は別名「大塚山」といわれる。昭和初期に建設された武山防空砲台は海から離れた高台に有り、第二次世界大戦では攻撃の主力となった航空機への対策として使われた。
- ④ 武山山頂には、持経寺（武山不動尊）があり、豊漁や海の安全に霊験あらたかな不動尊として厚い信仰が寄せられ、別名「波切不動」と呼ばれている。この信仰は同じ船乗りである旧日本海軍にも受け継がれ太平洋戦争中は本堂に海軍軍人専用の一角が設けられていたそうです。

自然観察：

長沢駅から徒歩7～8分、三浦登山道入口からはうっそうとした森の中に入る、直射日光を避け時々木々の合間から涼やかな風が吹き抜ける。

細い登山道の路肩には、ヤブミョウガやトキワツユクサが群生していた。黄色小花のセイヨウダイコンソウ、紫小花のアキノタムラソウ・ヤブラン、ピンクのフヨウの花、砲台山への山道では白いウバユリの花を沢山みかけた。

特記事項：

- ◆ 実施日予定の2～3日前から気温38℃超えの「危険な暑さ」の日々が続いていました。天気予報とにらめっこで実施をどうするか？話し合いの結果、一番気温予報の低い21日（金）実施と決めました。熱中症に気を付けために休憩を取り水分補給をしました。
- ◆ 「ふれあいの道歩こう会」の代表 柴崎さんの訃報が6月にあり、「歩こう会」終了後、金沢文庫のカバズキッチンで「しのぶ会」をしました。